

令和2年度 教科等別授業改善推進プラン

武蔵村山市立第二小学校 第1学年

教科等	(1)児童の実態から 特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫 ※学力向上の具体的な手だてを示す
国語	<ul style="list-style-type: none"> • 基本的な文型に沿って、分かりやすく文を書く力を付ける。 • 聞こえる声で、はっきりと抑揚をつけて音読する力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 短作文や日記など、書く機会を取り入れ、文を書くことに慣れさせる。 • 登場人物になり切って動作を付けたり、リズムののって読んだりする等の工夫をする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> • 題意をつかみ、筋道を立てて考える力を付ける。 • 加法、減法の計算の仕方を理解し速く正確にできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の考えをブロック、図、絵、言葉等を用いて表現するための時間を確保する。 • 繰り返し演習問題に取り組みさせることで定着を図る。
生活	<ul style="list-style-type: none"> • 観察や体験を通して、四季の移り変わりや身近な人々との関わりに気付かせる。 • 身近な人々、社会、自然に関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 植物を育てる活動を通して、成長の過程を見たり触ったりして観察することで気付かせる。 • 観察や自然体験、学校生活の中で人々や自然に関わる活動を設定していく。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> • 曲想や音楽の構造との関わりに気付き、工夫して表現できるようにする。 • 身近な楽器に親しんで演奏することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 歌詞の意味を理解したり、ハンドサインやリズム打ちをしたりして、旋律の特徴をつかみ、表現の工夫につなげる。 • 打楽器や鍵盤ハーモニカの基本的な扱い方、演奏の仕方を身に付け、演奏することの楽しさを味わわせる。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の表し方で描いたりつくったり、見たままに感じたりすることを楽しもうとする態度を育てる。 • 好きな色やいろいろな形から、楽しく想像することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 行事や季節、体験したことなどを題材としたり、粘土や折り紙、絵具などを用いたりして様々な制作活動を行う。 • 児童の活動の過程に注目し、一人一人の表現の楽しさ、材料を基に発想したことを認めていく。
体育	<ul style="list-style-type: none"> • 体の基本的な動きや各種の運動の基礎となる動きを身に付けさせる。 • いろいろな動きや運動に取り組もうとする 	<ul style="list-style-type: none"> • 運動の時間を十分に確保できる指導の流れを工夫する。 • できることから取り組みせ、様々な動きを組み合わせで達成感を味わわせる。
特別の 教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> • 善悪の判断力をしっかり身に付け、よいと思うことをすすんで行う態度を養う。 • 思いやりの気持ちを育み、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • ワークシートを活用し、多様な考えや思いも受け入れた自分の考えを書く時間をとる。相手の気持ちになって考えることの大切さを指導していく。
学級 活動	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の仕事をやり通す力を付ける。 • 友達と仲良く関わろうとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 係活動や当番活動に責任をもたせる。 • 学級会を開き、学級をよりよくするために話し合い、自分ができることを考える活動を取り入れる。